

## 福井県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和3年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	越前市	43,050	エピクロロヒドリン 32,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,467	ニッケル化合物 1,450
2	敦賀市	42,662	1,4-ジオキサン 26,000	アジ化ナトリウム 9,600	ニッケル化合物 4,200
3	福井市	35,368	砒素及びその無機化合物 9,210	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,333	マンガン及びその化合物 7,072
4	大野市	26,369	ほう素化合物 9,048	EPN 8,160	四塩化炭素 500
5	坂井市	20,842	ほう素化合物 17,200	セレン及びその化合物 3,200	ふっ化水素及びその水溶性塩 442
6	大飯郡高 浜町	20,628	EPN 8,942	カドミウム及びその化合物 1,650	シマジン (CAT) 660